

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 52週

集計期間 12/23-29

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症		1	3	1	5										10
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症					1			2	1		2	5			11
感染性胃腸炎	1	2	3	2	7	6	6	1	5	3	7	15			58
水痘															
手足口病			1												1
伝染性紅斑															
突発性発疹	1		2												3
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1	1		3	3	6	8	3	10	6	12	34			87
小児科定点総数 170 増減 43 前週比 133.9% 定点当たり 28.3 病院:開業医 7:163 増減 +2:+41															
内科Flu												1	1	21	23
インフルエンザ総数 110 増減 48 前週比 177.4% 定点当たり 12.2 小児科:内科 87:23 増減 +34:+14															

総数170、前週の133.9%と増加です。

首位は、インフルエンザ、前週比164%、定点当たり14.5と例年のピークの1/3ほど。

2位は、感染性胃腸炎、前週比109%、定点当たり9.6とやや増加です。

3位は溶連菌感染症、前週比366%、定点当たり1.8と急増です。

4位はRS感染症、前週比200%、定点当たり1.6と流行中です。

以下は、すべて定点当たり1未満で、突発性発疹3名、手足口病1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、前週177.4%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

小児科、A型65名、型報告なし22名、内科は、A型のみ23名です。

内科定点の報告が増えて、流行が本格化してきました。